ムギ赤かび病の発生状況について

このことについて、5月7日,8日現在におけるムギ赤かび病の発生状況を取りまとめました。

記

1 ムギ赤かび病の発生の概要

オオムギでは、平均発生穂率 0.36%となり昨年に比べやや多く、平成 10 年を除いた平年値とほぼ同レベルの発生となりました。また、発病程度は1穂当たり1粒程度のものが殆どでした。

一方、コムギでは、すべての調査地点で発生が確認され、平均発生穂率 7.15%となって、 平成 10 年を除く平年値に比べやや多い発生となりました。過去 4,5 年内では、平成 10 年 に次ぐ多発生となりました。

ムギ赤かび病調査(H14/5/7,5/8)

オオムギ

地点名	発生穂率	発病程度 (茎数)				発病度	借去
10.小口	光生松平	3	2	1	0	光州及	畑石
菊池市赤星1	0	•	•	0	100	0	•
菊池市赤星2	0		•	0	100	0	•
七城町砂田1	2	•	•	2	98	0. 33	•
七城町砂田2	0	•	•	0	100	0	•
大津町新 1	0	•	•	0	100	0	•
大津町新 2	0	•	•	0	100	0	•
大津町新 3	0	•	•	0	100	0	•
大津町新 4	0	•	•	0	100	0	•
大津町新 5	1		•	1	99	0. 17	•
大津町新 6	0	•	•	0	100	0	•

泗水町福本 1	1	•	•	1	99	0.17	
泗水町福本 2	0	•	•	0	100	0	•
御船町小坂1	0	•	•	0	100	0	
御船町小坂 2	1	•	•	1	99	0.17	
今年の平均値	0.36	•		•	•	0.06	
昨年値	0.07	•	•	•	•	0.01	•
平年値(H10 除く)	0.38					0.06	
H10 年の平均値	67. 00	•	•	•	•	16. 50	•

コムギ

地点名	※ 化轴 宓	発病程度(茎数)				☆
	発生穂率	3	2	1	0	発病度 備考
菊池市赤星1	8	•		8	92	1. 33 .
菊池市赤星 2	10	•	•	10	90	1. 67
七城町砂田1	11	•	1	10	89	2. 67
七城町砂田2	12	•	2	10	88	3. 67
大津町新 1	5	•	4	1	95	4. 17
大津町新 2	3	•	1	2	97	1. 33
御船町小坂1	12	•	•	12	88	2. 00
御船町小坂2	5	•	•	5	95	0.83
甲佐町早川1	4		•	4	96	0. 67
甲佐町早川2	7		•	7	93	1. 17
嘉島町六嘉1	8			8	92	1. 33 .
嘉島町六嘉2	8	•	•	8	92	1. 33
嘉島町六嘉3	3	•	•	3	97	0. 50
嘉島町六嘉4	8	•	•	8	92	1. 33
嘉島町上仲間1	3	•	•	3	97	0. 50

嘉島町上仲間2	3	•	•	3	97	0.50
城南町千町1	1	•	•	1	99	0. 17
城南町千町2	3	•		3	97	0. 50
富合町新 1	5	•		5	95	0.83
富合町新 2	24	•		22	86	5. 67
今年の平均値	7. 15	•	•	•	•	1.61.
昨年値	0. 15	•		•	•	0. 03
年値(H10 除く)	1.82					0. 36
H10 年の平均値	76.00	•	•	•	•	22. 90

- ※1 発病程度 ③: 小穂の 2/3 以上が発病。②: 小穂の 1/3~2/3 が発病。
 - ①:小穂の1/3以下が発病。0:発病無し
- 2 発病度 = $63+32+1/(6\times 調査茎数)$
- ※3 平年値は、平成9年、平成11~13年の4か年の平均値である。
- ※4 昭和 63 年からのデータによると、平成 10 年が過去最高でオオムギで発生穂率 67 %、発病度 16.5、コムギで発生穂率 76.0%、発病度 22.9 であった。